

### **3. 職業実践専門課程への認知(広報)・ 理解の推進**

---

---

## 「職業実践専門課程PRパンフレット（ファッション）」作成について

平成26年4月職業実践専門課程のスタートと同時に、文部科学省より同課程の概要を説明するパンフレットが作成され、PRが行われているが、ファッション業界においては広く認知されていないのが現状である。

アパレル業界には中小メーカーが多く、その数は5000社と言われている。このような小規模メーカーでは人事・採用の部署が存在せず、職業実践専門課程という名称も認知されていないのが実情である。また高等学校においても同課程への認知が低いという事実を、専門学校募集担当者から聞くことが多い。

デザイン職、技術職を中心に専門学校卒業者が活躍しているアパレル業界において、企業・高等学校等へ職業実践専門課程の周知を図り、高等学校等においては進学を促進を、また企業においては、同課程卒業生の積極的な採用を強化する取組みは火急の課題である。

このような考えに基づき、視覚的に訴求効果のある広報物という方針のもと、ファッション分野オリジナルの職業実践専門課程PR広報物を作成した。

体裁	A3 両面 二つ折 カラー
発行部数	3000部
発行時期	平成26年12月
発行対象	アパレル関連企業、業界団体、高等学校等、その他
送付実績	国内アパレルメーカー約700社 服飾系学科設置高等学校約160校
配布実績	第三者評価関連会議、認定校学生募集資料

表紙に職業実践専門課程と大きく明示し、ファッションを学ぶ学生の写真を重ねた。次いで認定要件5項目（1.教育課程編成委員会の設置 2.企業等と連携した実習 3.企業等と連携した教員研修 4.企業等が参画した学校評価 5.学校情報についてHPで公開）を紹介した。さらに委員として参画している専門学校の協力を得て、連携授業2件（店舗企画・店舗運営およびファッションビジネス）連携教員研修1件（販売現場）を写真入りで紹介。末尾には、文部科学省の承認により、同省のロゴと省名を記載した。また業界団体である、一般財団法人日本アパレル・ファッション産業協会からのコメントを頂いた。

職業実践専門課程の正確な情報を伝えつつ、ファッション分野に相応しい、おしゃれな構成を意図し、制作業者に依頼し作成した。

## 作成成果について

今年度事業では 3000 部を発行した。継続的に活用することを想定し、ダウンロードによる閲覧、印刷が可能となっている。

発行後 2 か月しか経過しておらず、全体的成果を示す指標はないが、事業終了時点で企業、高等学校からの問い合わせが事務局に数件あった。

継続的な利用体制を整えたことにより次年度以降も、認定専門学校約 25 校の就職部門、募集部門等で活用し同課程の認知度向上を図っていきたい。





ファッションのフィールドへ

プロフェッショナルを育て、送り出す、新しいしくみ

ファッション専門学校 × ファッション関連企業

# The Guide of

# 職業実践



# 専門課程



## 「職業実践専門課程」で、 専門学校は新しいステージへ

専門学校とファッション関連企業の連携をはじめとする  
実践的な職業人教育を行っている学校を文部科学大臣が認定。  
それが「職業実践専門課程」認定校です。

従来より専門学校は、社会に出て即戦力となる学生を育成してきました。  
そんな専門学校が、この制度をきっかけにより一層進化します。

「職業実践専門課程」認定校にご注目ください!

# ファッション系専門学校の 認定校は全国で約20校。

※2014年4月現在

厳しい認定要件をクリアするためには……

Focus!!



1

カリキュラム編成に  
アパレル企業の  
意見を反映する



各学科に関係する企業や団体などの役職員を、「教育課程編成委員会」の委員として委嘱し、企業等と連携してカリキュラムを改善、工夫しています。就職後、即戦力になれるよう、実践的でハイレベルな授業を行っています。

3

教員研修により  
教育の質を  
さらに向上させる



ファッション分野の最先端の知識・技術を習得するための研修や、教育力・指導力の質向上を図るための研修を組織的に実施し、ハイレベルな授業を実現しています。

詳細は →  
4ページへ

2

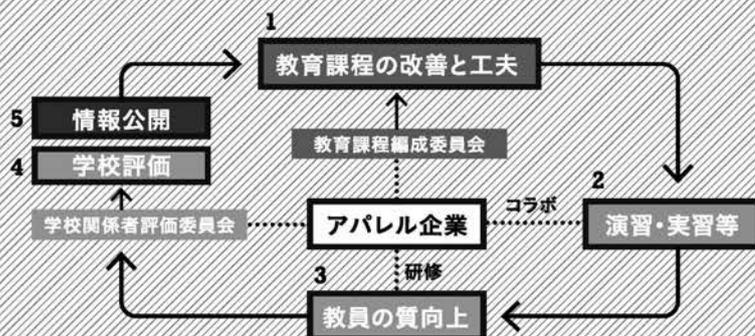
アパレル企業と密接に連携した  
実習・演習を実施する

アパレル企業と協定を結び、実習・演習を行っています。学生とアパレル企業・ファッション業界が相互理解を深められる機会を提供し、より実践的な職業教育に取り組んでいます。アパレル企業から実習の評価も得て、成績評価に反映させています。



## 国から認められた 5つの教育の質

下記の事柄をすべて  
専門学校主導で行っています



4

アパレル企業が  
学校運営を  
評価する



アパレル企業等の外部委員で構成する「学校関係者評価委員会」を設置し、ファッション業界等からの評価を反映して、さらなる学校運営の改善に取り組んでいます。

5

学校情報を公開し、  
企業との連携を  
より深める



学校運営全般の情報を公開することで、企業や高校だけでなく、社会全体にも学校を理解していただくとともに、そのニーズを調査・分析して、さらなる教育の質保証に向けて努めています。

## 企業と連携した実習・演習の一例

### コラボレーションショップをオープン

実践で鍛える体感型の授業を展開。

#### 授業名 店舗企画・店舗運営

専門学校A(所在地:大阪)の学生達が、大阪地区のリサーチを行い、その後2つのチームに分かれてコンセプトを作成しました。テーマを「カップル룩—繋がり」に定めたチームが、社長プレゼンで高い評価を得て採用されました。さらにD社との連携で、関西にあるD社店内に2カ月間の期間限定店舗をオープン。店外からも見える1Fカフェースで展開しました。



コラボレーションショップ全景



#### 授業風景

立地・店舗計画を、学生たちが打ち合わせ。随時、D社の企業講師が指導する。



#### 仕入れ・商談

コンセプト、テーマに基づき学生達がMDを構成。自らメーカーとコンタクトを取り、交渉にあたる。



#### 社長プレゼンテーション

2つのチームがD社本社において、社長・ディレクター・マネージャーに対し、本格的なプレゼンを行う。



#### ショップ開店時

2014年秋、無事にオープン。学校およびD社関係者やプレス等数多くのお客様が来店した。



企業講師から製作の手ほどきを受ける学生

### 売上結果が自分の評価に繋がる。

実社会さながらの授業を実施。

#### 授業名 ファッションビジネスI

専門学校B(所在地:東京)では捺染企業E社と連携、学生がプリントTシャツ・ネクタイの製作販売を行いました。マーケットリサーチからのデザイン決定及び上代設定、商品製作、実店舗での販売では自らが販売員となり、お客様の声を聞くことにより、消費者ニーズの理解へと繋がりました。



#### 打ち合わせ

企業からの事前説明・講義。プリント業界と技術・材料、マーケットリサーチ等について教わる。



#### 製作1

E社と連携して捺染商品を製作。事前にCGで出力したサンプルに合わせた染料の調合等もすべて学生が行う。



#### 製作2

E社の企業講師から教授され、「売れる」ことを視野に入れた製品を製作する。



#### 販売実習

専門学校Bの校内にある実店舗を模した施設でショップを開き、学生自らが販売・接客。

## 教育の質をさらに向上させる教員研修の一例

### 教員現場研修

教員が販売現場に立つことが、  
企業が欲する学生の育成に繋がる。

専門学校C(所在地：福岡)では、アパレル企業「F社」と連携した教員研修を実施しています。教員自らが実際に販売の現場を体験することは、企業が欲する人材の理解に役立ちます。そしてこれらの体験を教育現場にフィードバックし、より職業意識の高い学生を育成することが可能となります。



販売実習の様子



**店舗**  
対面販売研修を行った、大型ショッピングモール内の店舗。



**検品**  
店舗に出す商品を丁寧に検品。実際にお客様に販売する商品のため、授業よりもさらに丁寧に。



**商談**  
店舗に並ぶ商品の仕入れ商談に同行。数字やトレンドの方向性を現場で実感できる。



**ロールプレイング**  
現場での販売実習で、授業に取り入れているロールプレイングとの違いを知り、教育に繋げる。

「職業実践専門課程」は、  
ファッション業界を更に発展させていきます。

- ➡アパレル企業と連携することにより、より実践的な職業人を育成。
- ➡実践的な教育に取り組んでいることを文部科学大臣が認定。



職業実践専門課程認定校からは、ファッション業界の発展を担う人材が生まれることが期待できます。

産と学が協力し合った「新しいしくみ」。  
業界はそこから生まれる人材に  
大いに期待しています。

**JAFIC**  
JAPAN APPAREL FASHION  
INDUSTRY COUNCIL

一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会  
理事長 廣内 武

職業実践専門課程

検索

職業実践専門課程認定校一覧はこちらでご確認頂けます  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/senshuu/1339270.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/1339270.htm)

文部科学省委託事業「職業実践専門課程を通じた質保証・向上の推進」



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

ファッション分野における職業実践専門課程の  
質保証の評価を推進する事業

大阪文化服装学院・香蘭ファッションデザイン専門学校  
二葉ファッションアカデミー・文化服装学院

事務局：文化服装学院(担当：小林、横倉)

〒151-8522 東京都渋谷区代々木3-22-1  
TEL.03-3299-2557 / FAX.03-3370-9545  
<http://www.bunka-fc.ac.jp/>

<http://www.bunka-fc.ac.jp/outline/pdf/f-jissen.pdf>  
こちらからも閲覧・ダウンロードできます